

2019年度 第8回 千葉県支部役員会 議事録

日時： 2019年12月7日(土) 18:00～19:45

場所： 千葉市民活動支援センター会議室

1. 幹事出席状況確認(□出席, △欠席・委任状提出, ■欠席)

□川畑真一支部長、△秋田義一、△秋元英郎、□板谷真積、□今住則之、△大柳規幸、△太田望斗、
□岡部信也、△岡部政美、■河北慶介、□木村敏弘、□熊田成人、□志澤達司、△進藤秀明、□竹田雅美、
□西田 宏、△尾頭 誠、□保坂俊雄、■松井隆、△松本洋一、□向原文典、△山村央、□山本陽一
□オブザーバー： 小波盛佳

以上、委任状提出者も含め計21名(出席12名, 委任状提出9名)の幹事が出席し、支部役員会は成立。

2. 議事概要

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は今住幹事、議事録署名人は保坂幹事及び西田幹事が指名・承認された。

(2) 2019年度第7回役員会議事録(案)の確認(資料8-1)

開催場所を修正(生涯学習センターを千葉市民活動支援センター談話室に変更)し、承認された。

(3) NMRパイプテクター事案に関する措置(資料8-2別紙2、別紙3及び資料8-3、資料8-9)

本部でのヒアリング概要(別紙2)と新たな県支部 HP 掲載文言案(別紙3)、本事案の発生原因と再発防止策(資料8-3)について支部長から説明、並びに小波技術者教育支援チームリーダーから説明(資料8-9)が行われ、概ね別紙3及び資料8-3の賛同が得られた。さらに意見があれば別紙2は12月9日まで、資料8-3は12月14日までに支部長に連絡することとなった。

以後の別紙2のHP掲載、資料8-3の本部説明等諸措置は支部長一任とした。その結果については、1月18日開催予定の役員会で再度審議することとなった。

【委員会・チーム活動報告】

(1) 川畑県支部長報告(資料8-2)

- ① 11/15 千葉工業大学で開催された4団体合同勉強会に出席。県内の技術士ではない水道関係者も多数聴講していた。
- ② 11/27 電気電子部会下期幹事会に出席
・台風で中止になった東京都及び神奈川県の実験会場における第一次試験は3月7日に実施予定。
受験地は東京都及び神奈川県。それ以外の日本技術士会が認めた者は受験できる。
- ③ 12/6 第2回全国電気電子部会長及び部門代表者会議に出席。地域本部の方も参加、内容的にはほぼ幹事会と同じ。
- ④ 千葉県支部の賛助会員と本部の賛助会員が混同される虞があるとの指摘から、今後は「千葉県支部賛助会員」と明記する。
- ⑤ 9月、10月で6名の退会者、入会者なし。日本技術士会全体では同期間150名の増員となっている。千葉県支部で減少した原因は不明である。

⑥今後の予定

- ・12/17 千葉商工会議所自由業部会常任委員会議
- ・1/6 千葉市名刺交換会
- ・1/9 船橋市賀詞交歓会
- ・1/22 日本弁理士会賀詞交歓会(志澤副支部長と出席)
- ・2/3 千葉産業人クラブ賀詞交歓会

(2) 総務委員会報告(山本委員長)

① 2020 年度予算案についての説明(資料 8-4)

- ・対外活動促進補助費については、科学技術支援チーム、防災支援チームでの実績減から減額している。12/20 に統括本部への提出に向け、両チームに予算内訳情報を問い合わせる。

② 千葉県支部のパンフレット(2019 版)の原稿が完成した。500 部印刷予定。

- ・部数増刷希望者は、その数を連絡する。
- ・支部案内図のランドマークにパルコが表示されている。これについて微修正を検討する。

③ プロジェクター管理要領については、次回役員会で説明する。それまでに使用希望する場合は山本委員長に連絡すること。

(3) 企画委員会報告(熊田委員長) 2019 年度 CPD 予定・実績(資料 8-5)

① 第 80 回(12/14)の案内は、昨日同報メールを発信したが、連絡が遅くなったので相互に声をかけて多くの参加をお願いしたい。経営工学部会にも案内する。

② 第 81 回(1/11)千葉大学の 上野先生の講演「SDGs と地方創生」。西田副学長もご招待予定。新年会はその後会場 1 階で行う予定。

③ 次年度の計画

- ・5/16 合格祝賀会を予定。
- ・年次大会記念講演に、電通大の南先生「仮題:人工知能で出来ること出来ないこと」を予定。開催日は 7/23(海の日)を考えており総務委員会で会場予約の予定。

(4) 活動推進委員会(志澤委員長) (資料 8-6)

① 11/12 5 商工会議所ビジネス交流会が船橋商工会議所で開催。60 団体、80 名が出席。支部パンフレットを配布した。

② NMR パイプテクター対応。委員会としての再発防止策案を作成し、支部長に提出。

(5) 産学官連携チーム(岡部チームリーダー) (資料 8-7)

① 千葉工大仁志先生への挨拶は、1 月に延期となった。

② 千葉の PF 事業活性化については、チーム内で様々な意見が上がった。

③ 技術と目的があれば、「シンギュラリティ(投資専門会社)」を紹介したい。

(6) 科学教育支援チーム(西田チームリーダー) (資料 8-8)

① 11/25 第 4 回理科実験事例発表会が機械振興会館で開催。

- ・中島氏からラズベリーパイ活用プログラミングと IoT 教材実践例紹介。
- ・神奈川県支部から紹介された「トリーズの発明原理」は参考資料として最適。
- ・中部本部の「永久コマ」は優れたもので、チームとして取り込みたい。

② 秀明大学 大山教授との意見交換会は、今年度内に企画したい。

- ③ 電波技術協会会報に無電源ラジオの記事を投稿したことについて、今住幹事から紹介した。(11月号と来年1月号の2回掲載)

(7) その他

- ①「防災支援ネットワーク」に加入することについて、総務委員会から説明を求められている。この件を含めて12/13に野村氏と打ち合わせの予定。
- ②海外活動協力実務講習会が12/13に予定されている。興味のある方は参加をお勧めしたい(山本)
- ③文科省からの指導で、姓名のローマ字表記姓名の英語表記について「姓一名」の順 例えば、川畑真一は、KAWAHATA Shinichiとなる。なお、従来の慣習に基づく誤解を防ぐために、姓をすべて大文字とし、名は頭文字のみを大文字とする(KAWAHATA Shinichi)ことになる。(川畑)
- ④次回の役員会は、1月18日(土)の予定。

以上

[配付資料]

- (資料8-1)2019年度 第7回 千葉県支部役員会議事録(案)
- (資料8-2)支部長報告
- (資料8-3)NMR パイプテクター事案に関する原因究明と再発防止案
- (資料8-4)千葉県支部2020年度予算案
- (資料8-5)2019年度CPD 予定・実績
- (資料8-6)活動推進委員会報告
- (資料8-7)産学官連携チーム議事録
- (資料8-8)科学教育支援チーム活動報告(11月10日以降)
- (資料8-9)対象事案の原因と対策

議事録作成者	今住 則之
議事録署名人(署名捺印省略)	川畑 真一
	西田 宏
	保坂 俊雄